

団地の暮らし むかし

1965～1970年頃

むかしは1軒のおうちに2～3人の子どもがいて、団地はほんまに賑やかやった。少々うるさくても「お互いさま」やったね。

当時は高学年の子が年下の子の面倒をみてくれて、みな一緒に登下校してたわ。

千里ニュータウンの団地に住んでいるみなさん、住んでいたみなさんに、団地での生活や思い出をお聞きしました。

同じ階段で醤油を借りたりおすそわけしたり。ほんで買い物行くときは一緒に買ってあげたり。ものすごく仲良かった。

隣近所が面倒見が良かったから子育てがしやすかった。

入居したころはどこの家も電話がなかったんです。そやから、公衆電話の前に人の列がよかったです。

団地の暮らし いま

団地の建替えが始まってもう10年ぐらいいかな。新しく入居してきた人たちとの交流もできてきたし、子どもたちもだいぶ増えてきましたよ。

子どもらがふるさとと思えるようなところにしてやりたいと思いますね。

千里は公園が多くて空気が良くて、すごく子育てしやすいってよそから移ってくる方からもよく聞かれます。

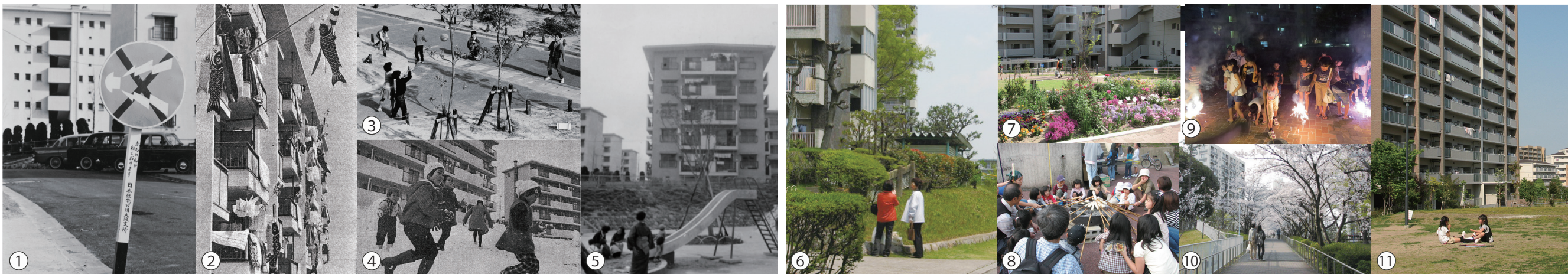


▲団地集会所では茶話会が盛んです。

結婚した娘も千里に帰ってきたいと言ってます。千里で育った子は千里に戻ってきたいと思ってるみたい。



▲団地住宅のリノベーション(内装改修)



①警笛禁止標識には「赤ちゃんが寝ております」の文字(公団団地) ②写真-20 バルコニーを飾るこいのぼり(府営団地) ③団地は子どもで賑やかだった。④写真-21 千里は雪がよく積もった(公団団地) ⑤プレイロット風景(公団団地)

⑥春の日差しに長話(UK団地) ⑦団地の共同花壇(OPH団地) ⑧団地祭りではパン焼き(UK団地) ⑨団地の夏祭り(UK団地) ⑩団地で花見(UK団地) ⑪こちらでも長話(OPH団地)



▲当時は最先端のステンレス流し台

まわりの大人が子どもを自然に見守ってたなあ。知らない子どもでも怒ってくれる人がいてたわ。

万博のときはいなかからたくさん親戚が泊まりにきてたわ。

むかしは近隣センターの銭湯に行くのが楽しみやったなあ。

近所の子はみ～んな遊び仲間!

●昔の子どもたちの遊び

- ・缶けり
- ・ぬすたん
- ・べったん
- ・ベーゴマ
- ・ザリガニ釣り
- ・缶ぼっくり
- ・ガンブラ
- ・陣取り
- ・ローラースケート
- ・駄菓子を買う
- ・プランコジャンプ
- ・秘密基地づくり
- ・仮面ライダーカード
- ・釣り
- ・ラジコン
- ・マンガ
- ・野球
- ・ゴムとび
- …などなど!

子どもらは友達と誘い合ってよう銭湯に行ってたなあ。



▲歩行者専用道路沿いの広場は子どもたちの集合場所

千里は交通の便がいいのが何よりやわ。駅は近いし、緑が多いところもええわ。

●今の子どもたちの遊び

- ・おにごっこ
- ・けいどろ
- ・シール交換
- ・PSP、DS
- ・パソコン
- ・カードゲーム
- ・Jボード
- ・一輪車
- ・レゴ
- ・サッカー
- ・読書
- ・キックボード
- ・ドッジボール
- ・サッカー
- ・マンガ
- ・おしゃべり
- ・プリクラ
- ・かくれんぼ
- ・遊具で遊ぶ
- …などなど!

遊ぶためのアポ取りは当たり前?

街角広場のスタッフをしてると、来てくれる人たちいろんな話ができてそれが楽しみです。

これ、な～んだ!?

答えは、P.48を見てね!



▲駐車場の屋上庭園(広場と緑化)

写真-22